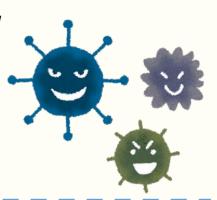
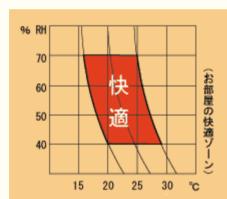
整体と鍼リトリート新聞

2021年6月号

ジメジメした季節がやってきました!

例年よりも早い梅雨の季節がやってきました。 爽やかな陽気をあまり感じられずにジメジメしてきてしまいましたね。こういった移り変わり方をすると体が適応できなくて風邪などを引いてしまいます。 体調管理のためにもエアコン上手になって乗り切りま





しょう!

部屋	温度(℃)	湿度 (%RH)
赤ちゃん	冬 18~24°C	45~65%RH
お年寄り	夏 22~26°C	50~70%RH
居間・食堂	20~25°C	40~65%RH
寝室	16~25°C	40∼65%RH
勉強部屋	冬 18~22℃	40~65%RH
	夏 22~26℃	50~70%RH

(快適なくらしをするための温度・湿度の目安)

引用:エンペックス気象計 株式会社様

人が快適と感じる温度は湿度によって変わってきます。特に湿度が高くなると途端に不快にます。人が不快に思うことと反比例してカビには増えやすい状態になってしまいますので、湿度を下げることはとても重要になります。

梅雨時は外の湿度がとても高いので、窓を開けて換気をすると<mark>逆効果</mark>になって しまいます。

そこでエアコンと扇風機を使って上手に除湿しましょう!

エアコンのドライ機能は「<mark>弱冷房除湿</mark>」と「<mark>再熱除湿</mark>」の2つがあります。これは メーカーや機種によりますので、取扱説明書で確認をしてみてください。

次のページで詳しく見ていきましょう!





弱冷房除湿

弱冷房除湿は部屋の温度を下げながら湿度を取り除いていきます。 ちょっと気温も高くてジメジメするので、室温を下げつつ湿度も下げたいときに最適 です。暑がりな人や室内に人数が多い時などにも効果的です。

再熱除湿

再熱除湿は一度冷やして除湿した空気を温めてから送風する方式です。 肌寒いけど雨などで湿度だけ下げたいときに最適な方法です。寒がりな人や高齢であまり室温は下げたくない人などに良いです。

扇風機は体に直接当てるのではなく、天井などに向けて室内の空気を循環させることを目的としましょう。なぜなら、エアコンは室内の空気を吸い込んで湿気や温度を下げてから送風していますので、室内のムラを無くすためにかき混ぜてあげることで効率的に湿気を取ることができます。

他にも洗濯物を室内干しする際にもエアコンと扇風機両方が当たる様にしてあ げると乾くまでの時間が短くなり、室内干しの嫌な臭いの発生を防ぐことができ ます。

カビ対策としては押し入れなど**空気が留まりやすい場所に向けて扇風機を回す**ことで湿気を追い出す事ができますので、試してみてください。

梅雨入りの季節、エアコンの達人になって乗り切っていきましょう!

無網体驗受付申



誤嚥防止指導員

整体と鍼 リトリート

2080-4335-5897

〒116-0012 東京都荒川区東尾久6-5-12 プランドール201

HP: https://mikiookubo.com/houmonn/

受付時間 9時~20時

※施術中にて出れない場合は折り返し連絡いたします

